

# 「奨学金の返還促進に関する有識者会議」報告書の主なポイント

## 背景

民間有識者を含めた検討体制の下で、**奨学金の効果的な回収方策等について検討**

(『独立行政法人日本学生支援機構の主要な事務及び事業の改廃に関する勧告の方向性について』における指摘事項を踏まえた見直し案)  
「独立行政法人整理合理化計画」指摘

→学校関係者、学識経験者、金融関係者、法曹関係者等による有識者会議を設置し検討。

## 奨学金貸与事業の現状

- ◆高等教育機関への進学率の向上、学費の増大等を背景にした**貸与人員・金額の拡大**及びこれに伴う**要回収額の増大**
- ◆回収促進を図るに当たっては、**延滞理由等返還者の状況を踏まえた方策を講じることが重要**

## 主な改善方策

貸与時の取扱いに関する改善・見直し

- 保証機能の向上のための方策(人的保証と機関保証)
  - ・**返還誓約書の提出時期を採用時に早期化**
  - ・**機関保証制度について積極的な周知・奨励**
- 学校との連携強化のための方策
  - ・**学校別内示数の算定において延滞率の比重を高める**
  - ・**延滞率の改善が進まない学校名の公表を検討**
- その他貸与時における方策
  - ◇適格認定の厳格な実施
    - ・**停止、廃止等の措置の厳格な実施**
    - ・**適格認定時における自己の奨学金情報の確認**
  - ◇リレー口座加入の徹底
    - ・**リレー口座加入時期を早期化**

返還促進のための具体的方策

- 延滞状況を早期解決するための取組み
  - ・**早期における督促の集中的実施**
  - ・**住所調査の更なる徹底**
  - ・**延滞理由の調査を拡大**
- 法的措置の徹底
  - ・**法的措置の早期化及び延滞者全員に対する法的措置の原則実施**
  - ・**延滞者等に対し法的措置について早期に周知**
- 民間の債権回収業者への業務委託
  - ・**回収効果の見込める初期延滞債権について民間委託を実施**
- 返還者がより返還しやすい仕組みの導入
  - ・**返還猶予制度の周知・改善**
  - ・**情報システムによる利用者サービス**
- その他返還を促進するための方策
  - ・**個人信用情報機関の活用**
  - ・**返還相談体制の抜本的強化**

○住所調査のための公的な本人確認制度との連携や、源泉徴収のような給与からの天引きによる納付の可能性等については、中長期的課題として関係機関が協力して検討。